

ISO メルマガ原稿(130513)ISO9001・ISO14001 の改正状況(5) ISO14001 の CD1

ISO14001 の次期改正の CD1(委員会原案)が 2013 年 2 月の SC1/WG5 会合で承認され、その概要が 4 月より日本でも公開され始めました。

今後は、これまでの MSS の解説に加え、ISO14001・CD1 の内容についても可能な限り紹介して行きたいと思えます。

ISO14001 の次期改正に対しては次のような指示が出されています

ISO14001 改正指示書

- ・ JTCG で開発された MSS 共通上位構造、テキスト、用語・定義(ISO D Guide 83)に基づくこと。
- ・ EMS の将来課題(Future Challenge for EMS)に関するスタディグループの推奨事項を考慮すること。
- ・ ISO 14001:2004 の基本原則及び既存の要求事項の維持及び改善を確実にすること。

スタディ G[次期改正推奨事項]の要旨

① 「持続可能な開発」への貢献 と CSR 観点の重視	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO 26000 との整合 (汚染の予防、持続可能な資源の活用、気候変動の緩和と適応、環境保護。生物多様性、及び自然生息域の回復)
② 環境パフォーマンスの重視	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境パフォーマンス改善に関する要求事項の明確化 ・ 環境パフォーマンス評価(指標の使用など)の強化
③ 法令順守の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法令順守を達成するアプローチ/メカニズムの明確化 ・ 組織の順守状況に関する知識及び理解の実証
④ 製品・サービスへの対応強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製品・サービスの環境側面にライフサイクル思考及びバリューチェーンの観点を導入 ・ 環境に関する戦略的思考：設計・開発、購買、販売などに関連する明確な要求事項
⑤ コミュニケーションの拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利害関係者との協議、コミュニケーションのための体系的なアプローチの導入

この結果として発行された CD の箇条は次頁の通りです。

これから分かることは、次の通りです。

- ・ MSS の採用により、「4.1、4.2、5.1、6.1.1、7.4.1、8.2」の新たな要求が加わった(黄色の網掛け)。
- ・ MSS に対し、ISO14001:2004 の要求事項が、「6.1.2、6.1.2、6.2.1、6.2.2、7.4.2、7.4.3、8.3、9.1.1、9.1.2」として加えられている(緑の網掛け)。

この結果、「Shall」の数は、ISO14001:2004 の 61 個から 74 個(うち MSS が 45 個)に増えています。これらの詳細については次号以降に紹介します。

ISO/CD1 14001 の構成

ISO 14001:201x CD1	ISO14001:2004
序文	
1. 適用範囲	1. 適用範囲
2. 引用規格	2. 引用規格
3. 用語及び定義	3. 用語及び定義
4. 組織の状況	
4.1 組織及びその状況の理解	
4.2 利害関係者のニーズ及び期待の理解	
4.3 環境マネジメントシステムの適用範囲の決定	4.1 一般要求事項
4.4 環境マネジメントシステム	4.1 一般要求事項
5. リーダーシップ	
5.1 リーダーシップ及びコミットメント	4.4.1 資源、役割、責任及び権限
5.2 方針	4.2 環境方針
5.3 組織の役割、責任及び権限	4.4.1 資源、役割、責任及び権限
6. 計画	4.3 計画
6.1 リスク及び機会への取り組み	
6.1.1 一般	
6.1.2 環境側面	4.3.1 環境側面
6.1.3 法的自主的責務	4.3.2 法的及びその他の要求事項
6.2 環境目的及びそれを達成するための計画策定	4.3.3 目的、目標及び実施計画
6.2.1 環境目的	4.3.3 目的、目標及び実施計画
6.2.2 環境改善プログラム	4.3.3 目的、目標及び実施計画
7. 支援	4.4 実施及び運用
7.1 資源	4.4.1 資源、役割、責任及び権限
7.2 力量	4.4.2 力量、教育訓練及び自覚
7.3 認識	4.4.2 力量、教育訓練及び自覚
7.4 コミュニケーション	4.4.3 コミュニケーション
7.4.1 一般	4.4.3 コミュニケーション
7.4.2 内部コミュニケーション	4.4.3 コミュニケーション
7.4.3 外部コミュニケーションと報告	4.4.3 コミュニケーション
7.5 文書化された情報	4.4.4 文書類
7.5.1 一般	4.4.4 文書類
7.5.2 作成及び更新	4.4.5 文書管理
7.5.3 文書化された情報の管理	4.5.4 記録の管理
8. 運用	4.4 実施及び運用
8.1 運用の計画及び管理	4.4.6 運用管理
8.2 バリューチェーンの計画及び管理	4.4.6 運用管理
8.3 緊急事態への準備及び対応	4.4.7 緊急事態への準備及び対応
9. パフォーマンス評価	4.5 点検
9.1 監視、測定、分析及び評価	4.5.1 監視及び測定
9.1.1 一般	4.5.1 監視及び測定
9.1.2 順守評価	4.5.2 順守評価
9.2 内部監査	4.5.5 内部監査
9.3 マネジメントレビュー	4.6 マネジメントレビュー
10. 改善	
10.1 不適合及び是正措置	4.5.3 不適合並びに是正措置及び予防処置
10.2 継続的改善	4.1 一般要求事項
付属書	